

令和元年度 学校教育自己診断(昨年度比)

No	診断項目	保護者	R1 (%)	H30 (%)	増減率 (%)	No	診断項目	生徒	R1 (%)	H30 (%)	増減率 (%)	No	診断項目	教員	R1 (%)	H30 (%)	増減率 (%)			
①	学校に対する意識	1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	76	79	-3.8	①	学校に対する意識	1	学校に行くのが楽しい。	69	63	①	学校組織	1	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	64	65	-1.5	
		9	学校は、保護者の相談に丁寧に応じている。	84	80				8	教室・特別教室・実習室などは、授業や生活がしやすいように整備されている。	75	66				2	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	56	62	-9.7
		11	子どもを堺工科に入学させてよかった。	88	90	-2.2			10	この学校に入学してよかった。	66	61				9	施設・設備の日常的な点検や管理が行われ、改善するように努めている。	54	54	0.0
		16	本校へ入学前より入学後の方がイメージは良くなっている。	84	86	-2.3			11	実習をするのが楽しい。	69	67			3.0	12		40	44	-9.1
									17	先生は、授業でわからないことについて丁寧に対応してくれる。	74	70				15		22	26	-15.4
									20	本校へ入学前より入学後の方がイメージは良くなっている。	66	62				16	本校は、地域との連携に積極的に取り組んでいる。	59	62	-4.8
		診断項目の平均	83	84	-0.9			診断項目の平均	70	65	7.7			診断項目の平均	49	52	-5.8			
②	学習指導	2	子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。	64	63	1.6	②	生徒指導	2	学校生活についての先生の指導には納得できる。	69	61	②	教育活動	10	生徒の資格取得についてサポート体制が確立している。	88	87	1.1	
		10	子どもは、堺工科に入学して工業に関する知識や技術が身についた。	85	86	-1.2			9	この学校に入学して、工業に関する知識や技術が身についた。	87	83			4.8	11	生徒に工業に関する十分な知識や技術を身につけさせて卒業させている。	50	56	-10.7
		12	子どもは、資格取得に意欲的に取り組んでいる。	66	67	-1.5			12	遅刻・欠席は減っている。	76	80			-5.0	17	「わかる授業」をするために工夫している。	78	76	2.6
									13	基礎学力は身につけてきている。	75	76			-1.3	18		32	44	-27.3
									15	朝学に意欲的に取り組んでいる。	73	67				20	本校では少人数指導を取り入れるなど、指導方法の工夫・改善に努めている。	70	70	0.0
									19	資格取得に意欲的に取り組んでいる。	56	57			-1.8					
		診断項目の平均	72	72	0			診断項目の平均	72	70	3.1			診断項目の平均	64	67	-4.5			
③	生徒指導 生徒理解	3	学校の生徒指導の方針に共感できる。	83	79		③	進路指導	3	将来の進路や生き方について考える機会や行事がある。	85	75	③	生徒指導	3	本校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒(生活)指導を行っている。	66	66	0.0	
		13	子どもは、遅刻・欠席をしない等、基本的な生活習慣が身についている。	82	86	-4.7			14	将来の進路に関するガイダンスが充実している。	78	67				13	生徒の基本的な生活習慣が確立してきている。	55	61	-9.8
															14	生徒指導は、生徒や保護者も納得できる指導を行っている。	82	81	1.2	
		診断項目の平均	83	83	0.0			診断項目の平均	82	71	14.8			診断項目の平均	68	69	-2.4			
④	進路指導	4	学校は、将来の進路や職業などについて適切な取組みを行っている。	89	88	1.1	④	いじめ	4	先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば対応してくれる。	77	67	④	進路指導	4	生徒一人ひとりが興味・関心、適正に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	81	84	-3.6	
		診断項目の平均	89	88	1.1			診断項目の平均	77	67	14.9			診断項目の平均	81	84	-3.6			
⑤	いじめ	5	学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば対応してくれる。	82	77		⑤	教育相談	5	担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる。	58	51	⑤	いじめ	5	いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。	78	77	1.3	
		診断項目の平均	82	77	6.5			診断項目の平均	58	51	13.7			診断項目の平均	78	77	1.3			
⑥	道徳教育 人権教育	6	学校は、子どもに生命を大切にすることや社会ルールを守る態度を育てようとしている。	86	86	0.0	⑥	道徳教育 人権教育	6	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	83	74	⑥	教育相談	6	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	77	69		
		診断項目の平均	86	86	0.0			診断項目の平均	83	74	12.2			診断項目の平均	77	69	11.6			
⑦	情報提供	7	学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	84	82	2.4	⑦	特別活動 学校行事	7	学校行事(体育祭・文化祭等)は楽しく行えるよう工夫されている。	68	59	⑦	特別活動 学校行事	7	学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	58	65	-10.8	
		14	学校のホームページや携帯メールは役に立っている。	80	87	-8.0			18		47	50			-6.0					
		診断項目の平均	82	85	-3.0			診断項目の平均	58	55	5.5			診断項目の平均	58	65	-10.8			
⑧	学校教育への参画	8	学校の授業参観や学校行事に参加したことがありますか。	53	47		⑧					⑧	保護者への 情報提供	8	教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。	62	79	-21.5		
		15	学校は、保護者が授業を参観する機会を設けている。	79	81	-2.5			19	ホームページや携帯メールなど外部への情報発信は充実している。	72			89	-19.1					
		診断項目の平均	66	64	3.1			診断項目の平均	67	84	-20.2			診断項目の平均	67	84	-20.2			